

事業番号

2023 - 府 - 22 - 0045

令和5年度行政事業レビューシート

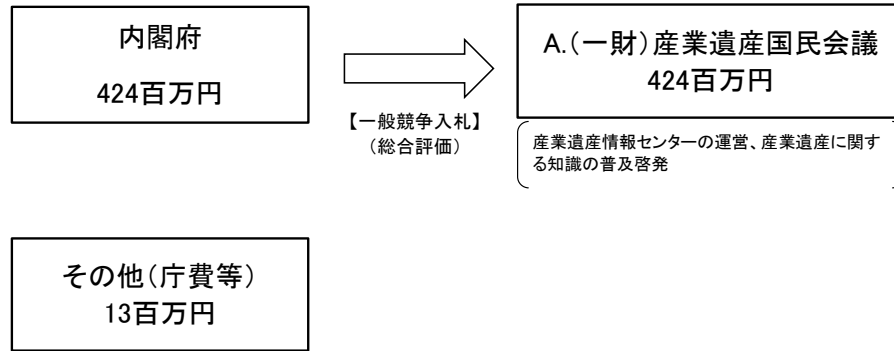
( 内閣府 )

<b>事業名</b>	産業遺産に係る情報収集・情報発信の充実強化に必要な経費			<b>担当部局庁</b>	地方創生推進事務局	<b>作成責任者</b>	
<b>事業開始年度</b>	平成30年度	<b>事業終了(予定)年度</b>	終了予定なし	<b>担当課室</b>	地方創生推進事務局	参事官 岸本 織江	
<b>会計区分</b>	一般会計						
<b>根拠法令(具体的な条項も記載)</b>	-			<b>関係する計画、通知等</b>	デジタル田園都市国家構想基本方針(令和4年6月7日閣議決定)		
<b>政策</b>	5. 地方創生			<b>主要経費</b>	その他の事項経費		
<b>施策</b>	5. 地方創生に関する施策の推進						
<b>政策体系・評価書URL</b>	-						
<b>事業の目的(5行程度以内)</b>	平成27年7月の世界遺産委員会において世界遺産登録された「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」に対する、世界遺産委員会からのインタープリテーション(展示)戦略に関する勧告等を踏まえるとともに、産業遺産に関する調査研究・人材育成・情報提供のための総合的な拠点として産業遺産情報センターを整備・運営することで、産業遺産の観光資源としての積極的な活用を支援し、関連地域への人の流れを促進する。						
<b>現状・課題(5行程度以内)</b>	平成27年の世界遺産委員会からのインタープリテーション(展示)戦略策定に関する勧告や平成29年にユネスコに提出した当該戦略の方針のもと、令和2年3月に総合的なシンクタンクとして産業遺産情報センターを設置。産業遺産に関する調査研究・人材育成・情報提供機能の充実化を図り、適切に整備・運営していく必要がある。						
<b>事業概要(5行程度以内)</b>	平成27年7月の世界遺産委員会において世界遺産登録された「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」に対する、世界遺産委員会からのインタープリテーション(展示)戦略に関する勧告に対応するため、国内外の有識者等からの指導・助言等を得ながら、総務省第二庁舎別館の一部を活用して、令和2年3月31日に産業遺産情報センターを開所した。本事業においては、世界遺産や産業遺産に関する科学的・技術的知見に基づいた、産業遺産に関する調査研究・人材育成・情報提供のための総合的な拠点として本センターを整備・運営する。						
<b>事業概要URL</b>	-						
<b>実施方法</b>	委託・請負						
<b>補助率等</b>	-						
<b>予算額・執行額(単位:百万円)(インプット)</b>	<b>予算の状況</b>	当初予算(A)	357	445	465	464	511
		補正予算(B)	-	-	-	45	-
		令和5年度第1次補正予算	-	-	-	45	-
			-	-	-	-	-
			-	-	-	-	-
		前年度から繰越し(C)	120	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-
		予備費等(E)	-	-	-	-	-
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	477	445	465	509	511
		執行額(G)	403	408	437	-	-
執行率(%) =(G)/(F)	84%	92%	94%	-	-		
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/{(A)+(B)}	113%	92%	94%	-	-		
<b>令和5・6年度予算内訳(単位:百万円)</b>	<b>歳出予算項目</b>		<b>令和5年度当初予算</b>	<b>令和6年度要求</b>	<b>主な増減理由(+・要望額・予備費)</b>		
	(項)	地方創生推進事務局			【主な増減理由】 ユネスコによる累次の決議へ対応するための量的・質的な展示の増強のため。 重要政策推進枠: 46百万円		
	(目)	地方創生推進委託費	450	497			
	(目)	庁費	13	13			
	(目)	職員旅費	0.7	0.7			
	(目)	委員等旅費	0.2	0.2			
	(目)	諸謝金	0.1	0.1			
	(目)	その他					
	計(A)	464	511				

活動内容① (アクティビティ)		世界遺産や産業遺産に関する科学的・技術的知見に基づいた、産業遺産に関する調査研究・人材育成・情報発信のための総合的な拠点を整備・運営する。									
↓											
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
		産業遺産に係る調査研究・人材育成・ 情報発信	産業遺産の情報発信等のた めの施設の整備・運営に係る 委託	活動実績	件	1	1	1	-	-	
				当初見込み	件	1	1	1	1	1	
↓		成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)									
		第39回世界遺産委員会における日本のステートメントでインフォメーションセンターを設置するとしており、ステートメントに基づき情報発信等のための施設を整備・ 運営することが、世界遺産委員会の勧告等への対応につながるため、成果目標として世界遺産委員会の勧告等への対応を設定した。									
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 - 年度		
		世界遺産委員会の勧告等への対応	-	成果実績	件	-	-	-	-		
				目標値	件	-	-	-	-		
				達成度	%	-	-	-	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		世界遺産委員会の勧告等への対応は適切に行っている。 R1 世界遺産委員会の勧告等への対応及び保全状況報告書の提出 R2 世界遺産委員会の勧告等への対応及び保全状況報告書の提出 R3 世界遺産委員会の勧告等への対応 R4 世界遺産委員会の勧告等への対応及び保全状況報告書の提出									
↓		成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)									
		世界遺産委員会の勧告等への対応を的確かつ継続的に果たすことで、世界遺産価値の理解増進につながるため、成果目標として「明治日本の産業革命遺産」の 世界遺産価値への理解増進を設定した。									
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 - 年度		
		「明治日本の産業革命遺産」の世界遺 産価値への理解増進	来館者アンケートでの「満 足」、「大変満足」回答の割合	成果実績	%	86	88	89	-		
				目標値	%	80	80	80	80		
				達成度	%	107.5	110	111.3	-		
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績		毎月来館者アンケートを実施している。									
アウトカム設定について の説明		アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由									
		(短期アウトカム①-1について)勧告等への対応は、定量的な評価になじまないため。									
		アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由									
事業に関連する KPIが定められて いる関連決定等		名称	-								
		URL	-								
		該当箇所	-								



**資金の流れ**  
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
 (単位: 百万円)



費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A.			B.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	研究員等	84				
事業費	産業遺産情報センターの運営、産業遺産に係る知識の普及啓発・広報	340				
計		424	計			

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック

**支出先上位10者リスト**

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	一般財団法人 産業遺産国民会議	3010005021418	令和4年度産業遺産情報センターにおける普及啓発広報等委託業務	424	一般競争契約(総合評価)	1	-	予定価格が類推される恐れがあるため、落札率は記載していない。